



岡山大学附属小学校

令和7年度 学校要覧

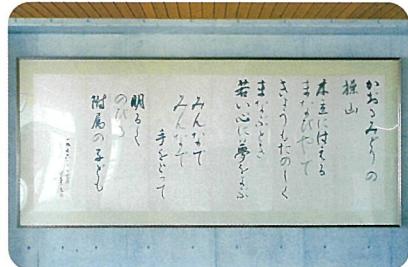


ぼっけえ 楽しい 附属小学校をつくろう!

やさしく

かしこく

すなおに



附属小ってこんな学校

教育目標

人間尊重の精神を重んじ、豊かな創造力とたくましい実践力を身につけた心身ともに健康な子どもを育成する

めざす子ども像

やさしく
かしこく
すなおに

人を大切にし、助け合い高め合う子ども
進んで取り組み、豊かに考え方工夫する子ども
行為を振り返り、自分への気づきを深める子ども

学級編制・児童数

令和5年4月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
学級数	3	3	3	3	3	3	18
男子	43	45	48	53	50	49	288
女子	41	60	54	52	51	48	306
合計	84	105	102	105	101	97	594

通学区域

岡山中央	鹿田	三 熱	旭 操
伊 島	大 元	宇 野	幡 多
津 島	清 輝	操 南	可 知
御 野	岡 南	操 明	芥子山
三 門	旭 東	旭 竜	
石 井	平 井	富 山	

教職員

職名	氏名	担任等	研究領域	職名	氏名	担任等	研究領域	職名	氏名	担任等	研究領域
校 長	前田 潔			教 諭	大西 理沙	2ろ・主任	道徳	教 諭	山本みづき	4年副担任	図工
副校長	小林 紀彦			教 諭	貝原 里沙	2は	国語	教 諭	米本 知美	5い	音楽
教 領	南 再俊		社会	教 諭	今井 杏菜	2年副担任	音楽	教 諭	鈴木 麻衣	5ろ・主任	家庭
主幹教諭	吉平万里子	教務主任	外国語	教 諭	中西 亮太	3い・主任	理科	教 諭	今井 康介	5は	理科
教 諭	稻本多加志	実習主任	国語	教 諭	石下 真由	3ろ	家庭	教 諭	永井 達也	5年副担任	社会
教 諭	藤谷 智也	研究主任	体育	教 諭	磯野 嵩	3は	算数	教 諭	加藤 玲遠	6い	国語
教 諭	山田明日香	1い・主任	算数	講 師	乗安 理栄	3年副担任	生活	教 諭	西 勇帆	6ろ	社会
教 諭	林 孝太郎	1ろ	体育	教 諭	加藤絵理佳	3年副担任	生活	教 諭	美甘 祐子	6は・主任	図工
教 諭	酒井 陽子	1は	生活	教 諭	三宅 詩織	4い	道徳	教 諭	山形 奈央	6年副担任	体育
教 諭	中尾百合子	1年副担任	音楽	教 諭	前橋拳史郎	4ろ	理科	養護教諭	内田 千恵		養護
教 諭	山田 拓郎	2い	外国語	教 諭	曾川 雄一	4は・主任	算数	栄養教諭	小林摩祐美		給食

職名	氏名	担当
SC	佐田 智子	
SC	小枝久美子	
SSW	佐棄 万恵	
非常勤講師	溝手 光子	外国語
非常勤講師	テレサ・ストックウェル	外国語

職名	氏名	担当
学校 医	津島 愛子	内科
学校 医	古瀬 尚	眼科
学校 医	菅谷 明子	耳鼻科
学校歯科医	田中由紀子	
学校薬剤師	西依 貴施	



時程表

時刻	月	火	水	木	金
8:30	児童朝礼	朝学習・読み聞かせ等			
8:45		朝の会			
8:50		1限			
9:35		休けい			
9:45		2限			
10:30		業間休けい			
10:45					
10:50		3限			
11:35		休けい			
11:45		4限			
12:30		給食			
13:10		昼休み			
13:30		清掃			
13:45	5限				
13:50		5限			
14:20		通りの会			
14:35		休けい			
14:45		6限			
15:30		委員会クラブ			
15:35		帰りの会			
15:50		帰りの会			

職名	氏名	担当
SC	佐田 智子	
SC	小枝久美子	
SSW	佐棄 万恵	
非常勤講師	溝手 光子	外国語
非常勤講師	テレサ・ストックウェル	外国語

職名	氏名	職務領域
事務長	亀川 勝典	附属学園
事務主査	奥山 浩一	庶務
事務主任	藤谷 晴美	会計
事務職員	林 美沙	庶務・会計
事務職員	荻原 由己	庶務
調理師	井上 修宏	給食
学校司書	岩畔 美奈	司書
事務補佐員	平松 有	業務支援
事務補佐員	大田原由巳子	理科助手
事務補佐員	山下 尚子	PTA事務
臨時用務員	山本 上	用務
警備員	白戸 栄次	警備
学習支援員	山本 美紗	学習支援
特別支援員	関野 茂夫	特別支援

職名	氏名	職務領域
特別支援員	伊藤 曜枝	特別支援
特別支援員	金居 弘美	特別支援
教育支援員	妹尾 秀子	教育支援
教育支援員	山下 香里	教育支援
教育支援員	菅 真理	教育支援
教育支援員	塙見 直子	教育支援
教育支援員	萬木 祐子	教育支援
技能補佐員	貫野 星	給食
技能補佐員	瓦谷 仁美	給食
技能補佐員	松崎 仁美	給食
技能補佐員	神子戸幸江	給食
技能補佐員	山形 幸子	給食
技能補佐員	藤原ちひろ	給食
技能補佐員	難波 恒佳	給食
技能補佐員	桑田久美子	給食

本年度の教育研究

1 課題研究

(1) 研究主題について

研究主題

「自らの意思で学び続ける子供」

本校では、「人間尊重の精神を重んじ、豊かな創造力とたくましい実践力を身につけた心身ともに健康な子どもを育成する」を教育目標として、その時代を生きるにふさわしい子供像を描き、子供を主体にした授業づくりに努めてきました。

現代は急激に社会が変化を続ける予測困難な時代です。私たちは、いかに時代が変化しようとも、自ら考えて変化に対応し、多様な人々と協働しながら問題を解決し、自分の人生を切り拓いていくための資質・能力を子供に育てたいと考えています。

そこで、「自らの意思で学び続ける子供」を目指す子供像として研究主題に設定しました。目指す子供像の実現には、自分の目的意識や必要感をもち、他者と関わり、試行錯誤を重ねながら目標に向かう学びの過程が重要です。一人一人の個性や能力差に応じた多様な学びも求められます。私たちは、子供が主体性を発揮して学び続けられるように、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の考え方のもと、一人一人の学びの過程に着目して授業改善に取り組んでいます。

また、学年の実態に応じた「自らの意思で学び続ける子供」の姿と、その実現に向けた取組を描いた「学年Vision」を作成しています。学年で目指すVisionを教科部と学年団が共有し、連携を図りながら授業を行っています。

昨年度は教育研究発表会を開催し、約600名の参加がありました。公開授業での子供の姿をもとに、研究理論や授業について協議することができました。「自らの意思で学び続ける子供」を育てるための指導方法について、教育研究発表会での成果を活かしてさらに研究を進めています。

(2) 一貫教育について

これまでの研究で培われた幼稚園と中学校との連携を考慮した授業づくりも継続的に行ってています。幼稚園教育との連携では、幼小接続カリキュラムや本校第1学年で小学校スタートカリキュラムとして従来行われてきた「かけはし学習」を教科等の枠組みで実施する形に再構築した「新かけはし学習」として、幼稚園教員とともに授業実践を通して、学習内容や指導方法を深化発展させています。中学校教育との連携では、中学校教員と定期的に話し合い、小中接続期を中心に授業における具体的な指導内容や指導方法について研究しています。

幼稚園・中学校だけでなく、特別支援学校、学部とも連携し、附属四校園が一体となって共生社会を生きるために必要な資質・能力を育成することにつながるカリキュラム・マネジメントを追求しています。

2 自主研究

本校では「教育研究発表会」とは別に「自主研究発表会」を隔年で実施しています。この会は、教科部が主体となり、提案性を踏まえた授業公開を通じて地域貢献を図ることを目的としています。令和5年度は、約400名の参加がありました。協議会では、研究仮説や理論について、実際の授業を通じて参会者と協議することができました。今年度は自主研を開催し、その成果を今後の教育実践に活かしていきます。

本年度の教育実習

次の世代を担う実践的な指導力を身につけた教師を育成するため、大学と連携して教育実習を進めています。教育実習生が教育活動全般について理解を深め、教育の本質を会得するために、以下の概要をもとに指導を行っています。



教育実習生の授業

本校における教育実習のねらい

- 各課程の実習計画において教育現場で必要とされる具体的な指導を行うことで、学習指導や保健指導、生徒指導、学級経営などの基礎を習得する。
- 学習や遊びを通してクラスの子供に関わることで、子供に対する理解を深め、子供の気持ちを考える場を経験する。
- 大学教育の中で培った教育理論を実際の教育現場で実践することで、教師としての教育実践力の向上につながる自己評価の場、新たに教育理論を学ぶ意欲を高める場とする。

教育実習計画

本校では、2~4年生の学生を対象として、学校現場における実践的な学びと大学における専門的な知識等の学びを結び付けたカリキュラムを実施しています。以下は、その計画の具体となります。

- | | | |
|-----------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 1 2年次観察参加実習 | 5/12・5/29・10/2・10/27～10/31
のうち2日間 | ・小学校教育専攻 2年 144名 |
| 2 2年次養護課程観察参加実習 | 5/2・6/23・10/28・1/28 | ・養護教諭養成課程 2年 42名 |
| 3 3年次主免教育実習Ⅰ期 | 6/30～7/4、9/16～10/3 (4週間) | ・小学校教育専攻・特別支援教育専攻 3年 72名 |
| 4 3年次主免教育実習Ⅱ期 | 6/30～7/4、10/20～11/7 (4週間) | ・小学校教育専攻・特別支援教育専攻 3年 72名 |
| 5 4年次副免教育実習 | 6/9～6/20 (2週間) | ・中学校教育専攻・幼児教育専攻 4年 13名 |
| 6 養護課程教育実習 | 4/28・4/30・5/1・5/2・5/7 | ・養護教諭養成課程 3年 11名 |



教育研究発表会の様子

教育実習の概要

学生が専攻する種類によって、具体的に下記のような教育実習を進めています。

「学校教育教員養成課程 小学校教育専攻・特別支援専攻」 主免実習の場合

第1週	第2週	第3週	第4週
実習への導入 参加・観察による自身の課題の発見	実習の実践 授業実践を通じた課題の省察	実習の展開 教科教育法の実践 学級指導の実践	実習の総括 生活指導と学習指導を関連づけた実践

「学校教育教員養成課程 中学校教育専攻・幼児教育専攻」 副免実習の場合

第1週	第2週
実習への導入と実践 参加・観察による自身の課題を発見 授業実践を通じた課題の省察	実習の展開と総括 教科教育法の実践と学級指導の実践 生活指導と学習指導を関連づけた実践

「養護教諭養成課程」の場合

第1週
実習への導入と実践 実習の展開と総括



教育実習生と保護者との懇談会

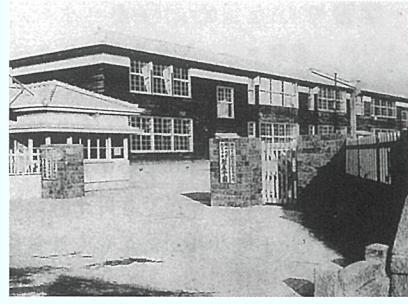
自主研究発表会の様子

附属小学校のこれまで (沿革概要)

明治 9 年 4 月	岡山県師範学校の附属小学校として、岡山市西中山下に設置された。
明治37年 4 月	岡山県女子師範学校の附属小学校として、岡山市大供に設置された。
明治44年 4 月	岡山県師範学校の移転に伴い、岡山市門田に移転した。
"	岡山県女子師範学校の移転に伴い、岡山市西中山下に移転した。
昭和15年	男子附属の校訓を改訂し、校歌を制定した。
昭和16年 4 月	それぞれ附属国民学校と改称した。
昭和18年 4 月	岡山師範学校男子部附属国民学校、同女子部附属国民学校と改称した。
昭和20年 6 月	戦災にあい、全校舎が消失した。
昭和22年 4 月	校名を岡山大学岡山師範学校附属小学校とし、男・女附属を門田の現位置に統合した。さらに、児島郡第四福田小学校内に、岡山師範学校女子部附属小学校を設置した。
昭和24年 4 月	第四福田小学校内の女子部附属小学校を吸合し、教官だけ移動した。
" 5 月	校名を岡山大学岡山師範学校附属小学校と改称した。
昭和26年 4 月	校名を岡山大学教育学部附属小学校と改称した。
昭和34年 3 月	プールが完工した。
昭和39年 3 月	本館、体育館新営工事が完工した。
昭和41年12月	附属小学校創立90周年記念式典を挙行し、次の記念事業をした。 1 校旗、校歌の制定。 2 附属小学校90年史の刊行。 3 在職記念碑の設立。
昭和47年 1 月	教育工作室が完工した。閉回路テレビを設置した。
昭和51年10月	附属小学校創立100周年記念式典を挙行し、次の記念事業をした。 1 記念誌「附小百年の歩み」の刊行。 2 現旧職員在職記念造園。 3 カラー放送設備一式完備。
昭和55年 3 月	体育器具倉庫を解体し、新設した。
昭和56年 4 月	閉回路テレビをカラー化した。アナライザーを更新した。
昭和58年 4 月	文部省開発研究指定により、環境科（第1学年及び第2学年の社会科・理科を廃止）を新設した。
昭和61年 3 月	文部省研究開発終了により、環境科を廃止した。 (第1学年及び第2学年の社会科・理科を再導入)
" 4 月	文部省開発研究指定（幼小連携）を新たに受けた。
昭和62年 2 月	附属小学校創立110周年を記念し、次の事業をした。 1 記念誌「岡大附小百十年の歩み」の刊行。 2 記念音楽会の開催。
" 4 月	第1学年及び第2学年の社会科・理科を廃止し、生活科を新設した。
平成元年 3 月	文部省開発研究を終了した。
平成 6 年 3 月	全館水道取り替え工事が行われた。
" 8 月	プールが完工した。
平成 8 年 3 月	附属小学校創立120周年を記念し、次の事業をした。 1 記念誌「百二十年のあゆみ」の刊行。 2 附属小学校発祥の地への記念碑の建立。 3 記念映画会の開催。
平成 9 年 3 月	給食室の改修工事が行われた。
平成10年 3 月	北門周辺囲障改修工事が行われた。
" 7 月	体育用砂場を施設新営した。
平成11年11月	ソーラーシステムを設置した。
平成12年 3 月	校内PCネットワーク（高学年用）を整備した。
平成13年 4 月	文部科学省研究開発学校の指定（幼小連携）を4年間受けた。
平成18年10月	附属小学校創立130周年を記念し、次の事業をした。 1 記念誌「百三十年のあゆみ」の刊行。 2 創立百三十周年記念式典・記念音楽会の開催。 3 学校図書館システムの改修。
平成20年 3 月	思い出の校舎とお別れする会、校舎さよならオープンスクールをした。
" 3 月	新校舎が完工した。
" 6 月	新校舎落成式を行なった。
平成21年 3 月	低学年複式組お別れ全校集会をした。
平成22年 3 月	複式学級お別れ記念式・中学年複式組お別れ全校集会をした。
平成23年 1 月	記念誌「複式教育」を刊行した。
平成26年10月	全校航空写真を撮影した。
平成28年 2 月	体育館竣工式を行なった。
平成28年 6 月	校内無線LAN設備を整備した。
平成28年10月	創立百四十周年記念航空写真を撮影した。
令和 3 年 3 月	附属小学校創立140周年を記念し、次の事業をした。 1 記念誌「岡大附小百四十年の歩み」の刊行。 2 創立百四十周年記念式典・記念音楽会の開催。 3 児童用タブレット型端末19台をメディアルームに整備。
令和 4 年 8 月	GIGAスクール構想による児童1人1台の端末を整備した。
令和 7 年 4 月	メディアルームを改修し、第2職員室を設置した。



門田校舎 (明治44年～)



昭和27年頃の附小校門



鉄筋旧校舎 (昭和39年～)



新校舎落成式 (平成20年)



男子部



女子部



今のが校章



体育館竣工式 (平成26年10月6日)

年間行事

ばっけえ楽しい 附属小学校をつくろう!



4月

- 始業式
- 入学式
- 合同参観日・懇談会
- 個人懇談
- 身体計測・検診
- 遠足



(かざぐるまわたし(6年生から1年生へ))



(5年海の学校)



(4年山の学校)



(水泳の授業)

6月

- 附属学園運動会
- 体力テスト
- 6年修学旅行



7月

- 個人懇談
- 終業式



8月

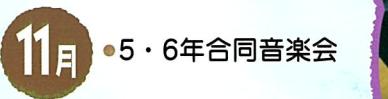
- 始業式



(6年修学旅行)

10月

- 6年個人懇談
- 開学記念日
- オープンスクール



9月

- 参観日・懇談会



11月

- 5・6年合同音楽会

12月

- 1～5年個人懇談
- 終業式



1月

- 始業式
- 新1年保護者会①



2月

- 研究発表会
- ありがとう集会



3月

- 1～5年学習発表会・懇談会
- 6年お別れ会
- 卒業式
- 修了式
- 新1年保護者会②



(ありがとう集会)

附属小学校 校歌

行進曲のはやさで

附属小学校教官 作詞
宮原禎次 作曲

mf

1 かおるみどりの みさおやま
2 ながれゆたかな あふれる光 あきひがわ

こだちに はーえーる まなびやで
あふれる ひーかーり まねにう あー

うもたーのざ しくまは なげぶむととき
をめーざ してまは なげぶむととき
わー

かいこーころに ゆめをよぶく 1.2 みんなでみんなで
かいからだーに ちからわく みんなでみんなで

ff

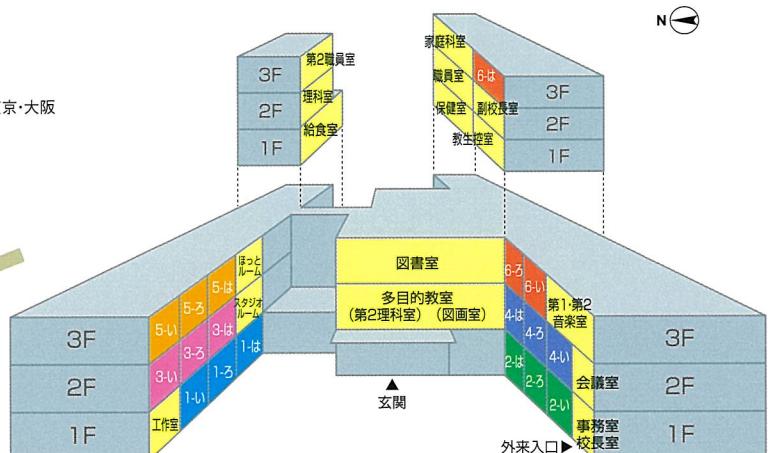
てをとってあかるくのーびーる ふぞくのこと も

一、かおるみどりの 操山 みさおやま
木立ちはえる まなびやで
きょうも樂しく 学ぶとき
若い心に 夢をよぶ
みんなでみんなで 手をとつて
明るくのびる 附属の子ども
みんなでみんなで 手をとつて
明るくのびる 附属の子ども
あすをめざして はげむとき
若いからだに 力わく
みんなでみんなで 手をとつて
明るくのびる 附属の子ども
あふれる光 胸にうけ

学校案内図



校舎配置図



岡山大学附属小学校

〒703-8281 岡山市中区東山二丁目13番80号
TEL 職員室(086)272-0511 事務室(086)272-0201
FAX(086)271-3455
URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/fusho/>
E-mail okafusho@okayama-u.ac.jp